

美術解剖学通年講座大阪 第1回

# 体幹の構造と仕組み



6.15 Model: **Manami & Kaito**  
6.22 Model: **Sawami & Kaito**

15日開催の募集満席の為、

**6月22日を追加募集します。**

開催日

**6月15日・22日**

時間

**AM10:00 - PM5:00**

会場

Gallery Cafe  
\* Kirin \*  
ギャラリーカフェ \* Kirin \*



〒556-0002  
大阪府大阪市浪速区恵美須  
東2丁目3-17  
TEL : 06- 6632-1155

ミケランジェロはまず体幹から描いたと言われてます。人体のあらゆるポーズを表現するためにまず必要な知識として、美術解剖学セミナー「海斗 LIVE 筋肉」骨の第一回は、まず体幹の仕組みと構造を知ることから始めます。

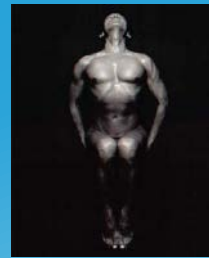
## モデル紹介



ZERO ONE by Yasuko Yokoshi

## Manami (6/15) Sawami (6/22)

Manami と Sawami は、なんと二人ともダンサー！！です。  
イギリス在住の Sawami が一時帰国したこのチャンスに、京都から二人を招いて皆さんの前にヌードで立ってくれます。  
ダンサーとしての動きも観察してみましょう。



## Kaito

人体描画表現に特化した画塾であるアトリエROJUE(京都) 総合プロデューサー。  
美術解剖学会(東京藝術大学内) 会員。  
写真集「Jamale」を欧州にて2008年に発表、日本では東京都写真美術館(東京・恵比寿)に所蔵。

## カリキュラム

- 1 骨盤と肋骨の基本
- 2 骨を見分ける
- 3 全体のプロポーションの取り方
- 4 頸と肩のつながり
- 5 人体のランドマークを知る
- 6 体幹部分に於ける性的二形(男女間の性差)

## 学習のプロセス

- 目の前のモデルを見る
  - 海斗の解説を聞く
  - 必要な場合は触視(モデルを触って確認する)
  - 男女のその部分をスケッチする
  - 応用としてその部分をフィーチャーしたポーズを男女モデルが取る。再度解説を聞く
  - 再度スケッチして応用知識として刷り込む
- この繰り返しで、体の各部分の知識を積み上げて行きます。

## 開催日時

2019.6.15(土) 午前10時~午後5時  
2019.6.22(土) (昼食休憩1時間を含む)

## 持参物

鉛筆・スケッチブック、タブレット端末等の画材、教科書



当日は、会場での画材レンタルはありません。  
必ず上記画材を持参頂きますようお願い致します。



## 料金・定員

参加料金: 1 講義 8,000 円(税込)

教科書代: 3,240 円(税込)

※本講座の教科書は基本的に各参加者様でご購入・ご準備ください。  
事前準備ができない方は海斗の方で手配しますので、その旨申し込み時にご連絡ください。

定員: 20 名(先着順受付、定員になり次第受付終了)

## 本講座教科書のご案内



アーティストのための美術解剖学  
Valerie L. Winslow 著  
宮永 美知代 翻訳・監修  
(東京芸術大学 美術学部 芸術学科 助教)

オンライン購入はこちら

amazon <https://www.amazon.co.jp/dp/4837301800>

## お問い合わせ

kaito3021@gmail.com

※ご氏名、参加希望の日、参加区分(一般・学生)をお伝え下さい。

「モデル海斗」のHPにも詳細が出ています。

<http://artmodel-hiro.com/>

モデル海斗



## 会場情報

Gallery Cafe  
\* Kirin \*



ギャラリーカフェ \* Kirin \*

〒556-0002  
大阪府大阪市浪速区恵美須東2丁目  
3-17  
TEL: 06-6632-1155  
(ローソン通天閣南店が目印)

## 会場地図

